



ちとせたい

学校だより 第 11 号
令和 8 年 2 月 24 日
六ヶ所村立千歳平小学校
文責：教頭

冬来たりなば春遠からじ

校長 尾崎 修一

「冬来たりなば春遠からじ」とは、「厳しい冬が来た後には必ず暖かい春が訪れる」という自然の摂理に例えられた言葉で、「つらい時期を乗り越えれば、必ず良い時期が来る」という希望を表す意味があります。

先月の学校だより『ちとせたい 第10号』で、「自然と共に」と題し、雪に関して「昨年ほどではありませんが、例年の同時期よりも多いようです」としていましたが（1月20日時点のこと）、その後に最長最強寒波が到来し、1月下旬から2月初めにかけて大雪となりました。気付けば、災害級と言われた昨シーズンよりも積雪量は明らかに多く、青森（北海道・新潟なども）の積雪状況や雪による被害が、連日のようにテレビの全国ニュースで報道されていました。私は、昼休みに、グラウンドで遊ぶ子どもたちの見守りを行っていて、体育館近くにある高さ3種類の鉄棒を日々目にしています。その鉄棒が雪に埋まっている様子から、2月3日時点で昨シーズン以上に雪が積もっていることが分かりました。単純に考えると、「温暖化で昨年度・今年度の夏がものすごく暑かったから、そのまま冬も気温が高くて雪が少なくなるのでは？」となりますが、日本海の海水温が高くなっていることが、昨シーズン・今シーズンの大雪の一因になっているとのことらしいです。社会科と理科の勉強でした。



「NHK for School」より

もうすぐ3月です。今までの感覚だと、高校の卒業式の頃（ほとんどの高校で3月1日が卒業式）は、周辺に雪は残っているものの、地面が見えている所も多く、陽気にも春らしさを感じられるのですが、今年はどうなのでしょうね（現時点ではまだ不明）。早い遅いはあるにしても、いずれは必ず雪解けが進み、そして春が訪れるので、それまでは辛抱して待つのみですね。自然には抗えませんが……。まさに、『冬来たりなば春遠からじ』です。

今年は冬季オリンピックイヤー。イタリアで、ミラノ・コルティナ2026冬季オリンピックが開催されました。多くの日本人選手が活躍し、メダルもたくさん獲得しましたね（冬季オリンピックでの日本勢過去最多のメダル獲得）。日本との時差がマイナス8時間ということで、リアルタイムで見ようと思えば見られなくはないのですが、自分が見たい競技の決勝が、夜中から朝方にかけてのものが多く、結局はニュースでのダイジェストや録画放送、TVerで見るが多かったです。メダリストのインタビューを聞いていて、ずっと思っていたことがあります。それは今回だけでなく、今までのオリンピックでもそうでしたが、必ず感謝の言葉があるのです（日本人以外の選手のインタビューをじっくり聞いたことがほとんど無いので、他国の選手も感謝の言葉を話しているのかどうかは不明です）。家族はもちろん、チームやスタッフ、関係者などなど。自分の努力・頑張りが一番であることは間違いないのですが、それよりも先に感謝の言葉が出るとこと、謙虚な気持ち・心があることは、日本の文化の一つなのかもしれませんね。そのように、人に対して感謝の気持ちを持ち、それを素直に表現できる子どもたちにしたいと、つくづく思いました。



■ 子どもたちの活動の紹介① [全学年 プログラミング学習]

2月から、株式会社ナスコさんの協力を得ながらプログラミング学習に取り組んでいます。教材として1・2年が「トゥルートゥルー」3・4年が「ルート」5・6年が「メッシュ」を使用しています。ICT支援員の種市さんが講師となり、子どもたちも楽しみながら学習しています。自分が考えた通りにロボットを動かしたり、様々な機能の仕組みを作ったりする活動をしています。

※トゥルートゥルー・・・パソコンがなくてもカードの指示を読み込ませてプログラミングできるロボット。

※ルート・・・専用アプリでのプログラミングにより、走る、光る、描く、音を奏でることが可能なロボット。

※メッシュ・・・身近なものとセンサーやスイッチなどの機能を組み合わせプログラミングすることで、さまざまなアイデアを形にできるツール。



■ 村教育委員会第2回授業参観訪問

2月10日（火）、六ヶ所村教育委員会第2回授業参観訪問があり、来校された4名が校内を一巡しました。インフルエンザ流行で、学年閉鎖もあったため、全学年は参観できませんでしたが、4年生のオンライン授業に興味津々の様子でした。5・6年生は、普段通り落ち着いて授業に臨んでいました。



■ 子どもたちの活動の紹介② [3～6年 後期児童会総会]

2月17日(火), 後期児童会総会を体育館で行いました。各委員会の発表では, 今年度の活動内容の反省と次年度に向けた改善点等が出されました。委員会活動に対するお願いや質問などがあり, 各委員長が丁寧に回答していました。千歳平小学校を更により良くしていこうとする意識を高める機会となりました。6年生の委員長から新しく引き継いだ5年生の新委員長は, これからの活動に向けて決意を新たにしていました。

新委員長を紹介します。来年度の学校を支えるリーダーの一端を担います。がんばってください。

◎企画運営委員会 … 田村 颯佑

◎放送委員会 … 福岡 啓

◎図書委員会 … 小泉 歩

◎保健委員会 … 赤石璃愛来



■ 六ヶ所村教育奨励賞・スポーツ賞

2月20日(金), 六ヶ所村教育奨励賞・スポーツ賞授与式がスワニーで行われました。本校からも受賞者が参加しました。以下に, 受賞者を紹介します。おめでとうございます。

・教育奨励賞(個人の部)

2年 十文字うめ 東奥少年少女文芸大会 俳句部門 天位
3年 木村 碧 全国児童才能開発コンテスト 図画部門 財団奨励賞

4年 館花 陽茉 全国教育美術展 特選
4年 木村 悠姫 北東北子どもの詩大賞 入賞
4年 相内 紗来 北東北子どもの詩大賞 入賞

・スポーツ賞

優秀選手賞(団体)

千歳平小学校4年 青の煌めきダンスコンテスト
キッズ部門イージーバージョン 最優秀賞

■ 3月の予定

2日(月) 短縮5時間授業(期末整理) 13:10下校

3日(火) 短縮5時間授業(期末整理) 13:10下校
1・2年校外学習(村立郷土館、村民図書館)

4日(水) マス計算コンテスト

5日(木) 6年生を送る会

6日(金) 短縮5時間授業(期末整理) 13:10下校

9日(月) 掃除週間(～13日)

10日(火) 卒業式全体練習開始

11日(水) 全校集会

16日(月) 下足箱掃除(～25日)

17日(火) 卒業式予行 全校5時間授業

19日(木) 第49回卒業証書授与式 ※11:00頃下校

20日(金) 春分の日

25日(水) 修了式予行

26日(木) 修了式・離任式 ※午前学習(給食なし) 11:45下校

27日(金) 学年末休業(～31日)

■ 子どもたちの活動の紹介③ [全校縄跳び持久跳び大会]

2月18日(水), 縄跳び持久跳び大会を行いました。これまで, 各学級で目標を達成できるように練習してきました。1～3年生は2分間持久跳び, 4～6年生は3分間持久跳びです。日頃の練習の成果を存分に発揮すべく, 持久跳びにチャレンジしていました。失敗しないように慎重に跳んだり, 跳び方を工夫したりして, 目標達成に向けて頑張る姿が見られました。今後も縄跳びを継続し, 体力づくりに努めていきます。

